

質疑・討論

□平成29年第2回臨時会

(議案第43号)

平成28年度いの町一般会計補正予算の専決処分の報告及び承認

問 池沢議員

地震火災対策計画、公共施設等管理計画など策定されたものは、議会へ配布しないか。

答 池田町長

今後議会とも情報共有していくよう配布する。

(議案第44号)

鎌田地区雨水対策工事の請負契約締結

問 浜田議員

平成24年の当初の供用時とメーカーが変わったが、台風や豪雨時に管理をしていただいている方々に支障

や混乱が起こらないようにすべきだ。

答 水田土木課長

非常の際の処置ができるように業者に委託する。管理を行っていた方々への支障及び混乱のないよう非常の際の体制などを周知する。

□平成29年第2回定例会

(議案第47号)

平成29年度いの町一般会計補正予算の議定

問 市川議員

本川総合支所耐震改修事業は、いつ終わるのか。

答 野田本川総合支所次長

工事期間としては12か月をみている。
平成29年12月議会に契約の議案を提出予定。

問 山岡議員

臨時財政対策債が当該年度末で46億9498万円となる。国の借金を地方に肩代わりさせるような手法が現在も続けられており、臨時債が年々増えていくことは、町財政にとって良くないと考えるが。

答 池田町長

臨時債は地方の借金ではあるが、後年度に理論償還として交付税措置されている。町の事業を行う際に、一般財源が不足するケースもあり、臨時債の借入れについては一定やむを得ないところでもあるが、あくまで借金であり慎重に行っていきたい。

問 池沢議員

①伊野小・給食センター建築にあたり伊野南小から伊野小と神谷小・中への給食配送車の荷台部分が、当初予算計上されておらず関連

予算が補正としてあがっている。

どうしてこのようなことになるのか理解に苦しむ。教育委員会の意識改革が必要でないか。

②仁淀川町から給食配送車1トンを借りる。2往復の配送となるが、子どもたちの食の安全のために調理現場との協議は、十分できているのか。

答 藤岡教育長

①業者見積もりに大きな瑕疵が判明した。給食配送車の情報が不足していた。配送車のボディ・アルミの箱がぬけおちていた。
②町栄養士を中心に今後協議していく。

問 池沢議員

①予算執行は、丁寧な説明を行い町民の理解を得るべきでないか。吾北給食センターに配送車は配備(平成19年2月20日納入期限)されている。情報が不足していたとの答弁があったが、

情報はあった。

閉ざされた教育委員会ではなく他部署などとの情報を共有し、開かれていくようにと再三、再四指摘し続けている。町長の見解は。

②子どもたちの「食の安全」特に、アレルギー食の対応と配送業務に携わる職員などの安全対策は、十分か。

③多額な設計変更(約650万円から、クーラー設置分を引いても約430万円)について問う。以前小学校改修工事で多額な設計変更(950万円)があったとき、執行部答弁は「平成23年度からは、当初設計時から、より慎重に行っていく」だった。6年経っても当時の答弁は現在も継続しているのでないか。

答 池田町長

①町民の理解を得なければならぬ。配送車については、反省している。業者任せでなく、他職員と情報共有し慎重な審議をしていくべきと考えている。
②食の安全を保っていく。